

日本共産党 区議会議員団 2025/7/27 No.1576

相馬ゆうこの



HP

南千住 レポート

まちづくり・
くらしの情報を
とどけます



相馬ゆうこ事務所

荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX 3807-4192

区議団控え室（荒川区役所内）

☎ 3802-4627

FAX 3806-9246

✉ arajcp@tcn-catv.ne.jp

araken-nan.jugem.jp

参院選終了 守りたい、くらしと平和

7月22日投開票で参議院選挙が終了。6月の都議選につづき、お騒がせしました。みなさんご協力ありがとうございました。比例代表の各党の得票状況は以下のとおり。くらしの閉塞感のもとで自公与党が衆・参ともに過半数を割り、国民が新しい政治を求める激動を迎えます。



荒川でも7割が 野党へ投票

荒川区でも自民の得票率は前回2022年31.2%→17.3%に、自公で43.2%→26.9%に減少。7割超がその他の野党に投票。

その中でも国民民主、参政、保守、みらいなどが得票を増やし、立憲、共産、維新が減少。新たな政党が支持を伸ばすなかで多党化・分散化がすすんでいます。



人権まもる社会を 身近なところから

イギリスのBBCは「極右政党が保守票を奪った」、韓国でも「日本の

【比例代表】

当日有権者数
投票率

	荒川区 17万2976人 61.70%	東京都 1155万8633人 61.52%	全国 1億359万1806人 58.51%
	得票数 得票率(%)	得票数 得票率(%)	得票率(%)
自由民主党	① 18,098 17.3	① 1,232,489 17.7	① 21.6
国民民主党	② 16,384 15.6	② 1,075,916 15.4	② 12.9
参政党	③ 12,102 11.6	④ 788,983 11.3	④ 12.6
公明党	④ 9,999 9.5	⑤ 536,029 7.7	⑤ 8.8
立憲民主党	⑤ 9,500 9.1	③ 816,962 11.7	③ 12.5
日本共産党	⑥ 7,590 7.2	⑥ 448,646 6.4	⑨ 4.8
日本保守党	⑦ 7,320 7.0	⑧ 428,340 6.1	⑧ 5.0
チームみらい	⑧ 6,532 6.2	⑦ 431,085 6.2	⑩ 2.6
日本維新の会	⑨ 5,978 5.7	⑨ 392,470 5.6	⑥ 7.4
れいわ新選組	⑩ 5,155 4.9	⑩ 371,736 5.3	⑦ 6.6
社会民主党	⑪ 2,085 2.0	⑪ 166,328 2.4	⑪ 2.1
再生の道	⑫ 1,648 1.6	⑫ 111,146 1.6	⑬ 0.9
NHK党	⑬ 1,213 1.2	⑬ 80,913 1.2	⑫ 1.2
無所属連合	⑭ 564 0.5	⑮ 42,953 0.6	⑮ 0.5
日本誠真会	⑮ 535 0.5	⑭ 44,265 0.6	⑭ 0.6
日本改革党	⑯ 116 0.1	⑯ 7,314 0.2	⑯ 0.1

無効票

1,899

134,846



民意の右傾化」などと報道しています。外国籍の人への差別や世代間の分断ではなく、人権を守り、大企業の儲け優先から庶民のくらし優先に、本気の温暖化対策や軍事費増大に歯止めをかけて、平和とくらしの希望を子どもたちに引き継いでいきたい。

日本共産党も引き続き身近なところから頑張ります。（裏面に続く）

後期高齢の保険料通知…あれ、なんだか高い？

送られてきた後期高齢の通知を見て…なんだか保険料が高い？と思った方も少なくないのでは。実は、後期高齢医療保険の保険料額が今年度から一部値上げになっています。



**最大5,200円
引き上げに**

75歳以上の方が加入する「後期高齢医療保険」

の保険料は都が2年ごとに見直しを実施しており、前回の改定は20

【後期高齢者医療の保険料】

本人の 年金収入		2023年度	2024年度	2025年度	(23年度比)
単 身	80万円	13,900	14,100		(+200)
	168万円	21,000	20,700	21,400	(+400)
	173万円	37,400	36,800	38,100	(+700)
	211万円	92,100	88,700	93,900	(+1,800)
	221万円	101,600	103,500		(+1,900)
2 人	153万円	27,800	28,200		(+400)
	272万円	187,100	190,700		(+3,600)

※2人世帯は配偶者の年金収入が80万円の場合

23年度。全世帯で引き上げとなる提案でしたが、「年収168万～221万円の単身世帯」については緩和措置として、2024年度のみ所得割を軽減。今年度、軽減策が終了し引き上げとなることで、昨年度からの負担感が大きくなっています。

とくに「年収211万～221万円の単身世帯」は5,200円の引き上げとなり、物価高の中でのさらなる負担増が深刻です。

**すべての人に
安心の医療を**

高齢者の窓口負担増や全世代で社会保険料の負担も増え、暮らしを圧迫しています。すべての人が安心して医療にかかれるよう国・都・区が、いのちを守る医療制度に改善していくことが求められています。



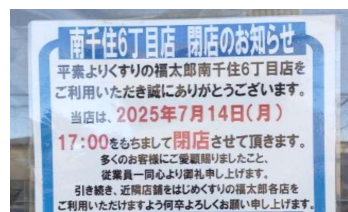
「くすりの福太郎6丁目店」が閉店



看板が外された店舗跡

6丁目のスーパーライフそばの「くすりの福太郎南千住6丁目店」が、14日で閉店。2020年オープンでまだ5年目ですが、思うように売り上げが伸びなかった？

ライフでまとめて買い物を済ませてしまう方も多かったのではないかと思います。個人的には、子ども用のおむつの取り扱いが少なかったのが残念。新店舗を期待したいが、どうなるでしょうか。



〈法律・生活相談〉 8月の定例法律相談日は お休みです

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は8月はお休みですが、平日の昼間に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前と電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6・2階 ☎ 3807-4192

新たな「基本構想」策定～これからのまちづくりは

荒川区は区の20年後の将来像を示した「基本構想」を、2007年に策定。まもなく策定から20年が経過し、昨年区長が変わったこともあって、新たな基本構想策定に着手しつつあります。

現在の基本構想は、目指すべき将来像を「区民一人ひとりが真に幸福を実感できるまち＝幸福実感都市あらかわ(※右)」として、自治総合研究所を設置、2013年度から区民総幸福度調査

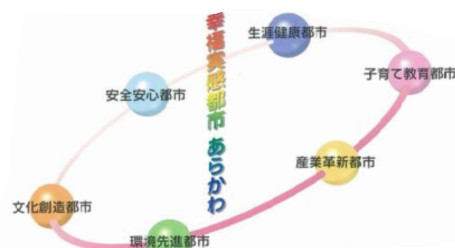


を実施しています。これをみると「健康・福祉」では現役世代の実感度は上昇傾向、60代の実感度は低下傾向。「地域コミュニティ」

では実感度が低下など課題も示されています。

区民のくらしの実態にたち必要な課題を具体化し本気で取り組む「基本構想」が求められます。

前区長が提言した「幸福実感都市あらかわ」



「物質的な豊かさや経済効率だけでなく、心の豊かさや人とのつながりを大切にしたい、…真に幸福を実感できるまち」

区民ワークショップ、やります。



区民のワークショップを開催します

現在、区民3,000人を対象に区の現状や課題などについてのアンケートを実施中、8月には策定に向け区民を交えたワークショップを行います。それぞれ各30人、

日時

対象

8月21日(木)	19～21時	若者 (16～30歳)
8月25日(月)	14～16時	子ども (小5～中学生)
8月31日(日) 10月18日(土) 11月15日(土)	9時半～12時 or 13～15時半	18歳以上



8月6日(木)までに電話かメールで申込み。詳細は区ホームページでご覧ください。

少子化のなかで東京一極集中による人口密集、住宅の高騰、福祉・教育の人手不足、地域コミュニティづくり、移動・買い物の困難など課題は山積しています。住み続けられるまちづくりを大切に、20年後の荒川区を区民のみなさんと一緒に考えたい。

あさがお咲いたよ

子どもが学校から持ち帰った朝顔、暑さにまけず涼しげに花を咲かせています。家に朝顔があるのは自分が小学生の頃以来で、なんだかうれしい。

最近は親が朝顔の鉢を学校に取りに行かないといけなのですね。終業式の日、大荷物で朝顔の鉢を抱えて帰る子どもの姿はもう見れないのだな。



参議院選挙～東京選挙区の結果

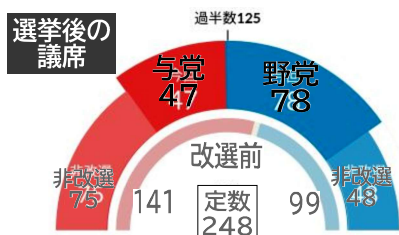


参議院選挙・東京選挙区は、定数6と欠員1の計7議席に32人が立候補し、当選者は下表の結果に。

【東京選挙区】

			東京都		荒川区	
			得票数	得票率(%)	得票数	得票率(%)
当	鈴木 大地	自民・新	772,272	11.09	9,910	9.46
当	さや	参政・新	668,568	9.60	9,894	9.45
当	牛田 まゆ	国民・新	634,304	9.11	9,838	9.40
当	川村 ゆうだい	公明・新	606,181	8.71	11,425	10.91
当	奥村 よしひろ	国民・新	585,948	8.42	8,450	8.07
当	吉良 よし子	共産・現	562,443	8.08	9,297	8.88
当	塩村 あやか	立憲・現	517,885	7.44	5,977	5.71
	おときた 駿	維新・元	382,996	5.50	6,207	5.93
	おくむら まさよし	立憲・現	368,067	5.29	4,280	4.09
	たけみ 敬三	自民・現	355,369	5.10	5,572	5.32
	小坂 英二	保守・新	276,097	3.97	6,669	6.37
	みねしま 侑也	みらい・新	250,539	3.60	3,659	3.49
	山本 ジョージ	れいわ・新	243,092	3.49	3,295	3.15
	平野 雨龍	無・新	235,411	3.38	3,770	3.60
	吉田 あや	再生・新	128,746	1.85	1,762	1.68
	山尾 しおり	無・新	106,230	1.53	1,235	1.18
	西 みゆか	社民・新	80,552	1.16	916	0.87
	他		187,599	2.69	2,557	2.44
		無効票	149,377		2,017	

参議院は定数248で、任期は6年。3年に一度、半数ずつ改選しています。今回7位の当選者は非改選の補欠当選のため、任期は3年です。



投票率 投票日
荒川で61.7% が3連休
の中日となり、投票率の低下
が心配されていましたが、全
国では前回52.05%→今回58.

51%に増加。荒川区でも56.1%→61.7%（+5.6ポイント）で6割を超えました。連休前に投票を済ませようという方が多く、期日前投票が約4割にのぼり、過去最高です。

韓国では、国政選挙の「投票日」は連休になりづらい「水曜日」で、公休日として学校や多くの企業が休みに。投票用紙は誤記防止で名前の横にスタンプを押すだけ、点字の用紙も完備され、投票しやすい環境整備がすすんでいます。日本でも民主主義の土台づくりとして、もっと投票率を上げる改善が必要です。



(@nannankorenan)

ご意見・ご質問頂きました ○「お米が高くて買い控え、その代わりにバナナを大量に買い込んで冷凍して主食のかわりにしている…、年金だけではもう暮らしていけない」と切実な声です。物価高のなかで「消費税は安定財源」と政府はしていますが、深刻な暮らしの中でも絶対に払わなければならない消費税は、区民や中小企業には、年貢みたいになっていませんか、円安で大企業は儲かっているのだから、そこから税金をもっと負担してもらうのが筋だと改めて訴えたい。

